

2018年8月期（第19期） 決算説明会資料

夢の街創造委員会株式会社
(JASDAQ:2484)

2018年10月12日

2018年8月期 連結決算概要（損益計算書）

売上高は前期比9.8%増、営業利益は同4.6%増となり、6期連続の増収増益

■ 主な増収・増益要因

- ✓ 出前館事業は、(株)デリズの非連結化の影響（▲545百万円）を除くと、実質的には38.0%の増収
- ✓ オーダー数増加によるオーダー手数料の増加がけん引（前期比696百万円の増収）
- ✓ 成長を加速させるための投資を増加（広告宣伝費は前期比300百万円増）

■ その他

- ✓ シェアリングデリバリー®の拡大が加速（2017年8月末：10拠点→2018年8月末：60拠点）

単位；百万円	2017年8月期 実績	2018年8月期 実績	前期との差異	前期比	2018年8月期 対売上高比率
売上高	4,943	5,430	487	109.8%	100.0%
売上総利益	3,223	3,410	187	105.8%	62.8%
販売費及び 一般管理費	2,422	2,573	151	106.2%	47.4%
営業利益	800	837	37	104.6%	15.4%
経常利益	797	849	52	106.4%	15.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益	432	558	126	129.1%	10.3%

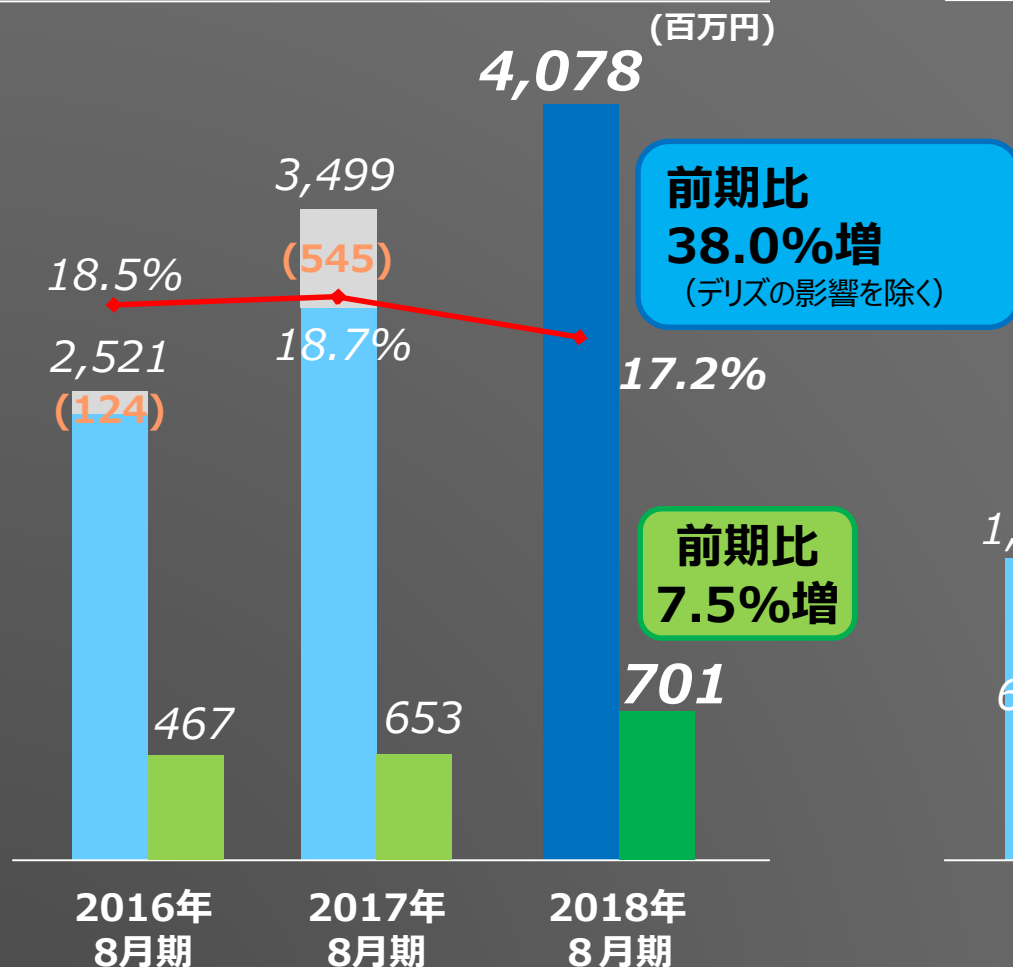
2018年8月期 連結決算概要（貸借対照表）

	2017年8月末 実績	2018年8月末 実績	前期との差異	前期比
流動資産	3,519	5,292	1,773	150.4%
現金	2,262	2,928	666	129.4%
未収入金	736	1,864	1,128	253.3%
その他流動資産	520	499	▲21	95.9%
固定資産	919	1,225	306	133.4%
無形固定資産	520	604	84	116.0%
その他固定資産	398	621	223	156.1%
総資産	4,439	6,518	2,079	146.8%
流動負債	1,698	3,164	1,466	186.4%
短期借入金	75	804	800	-
未払金	1,206	1,985	779	164.6%
その他流動負債	415	375	▲40	90.8%
固定負債	28	85	57	301.2%
総負債	1,726	3,249	1,523	188.3%
純資産	2,712	3,268	556	120.5%

2018年8月期 セグメント別決算概要

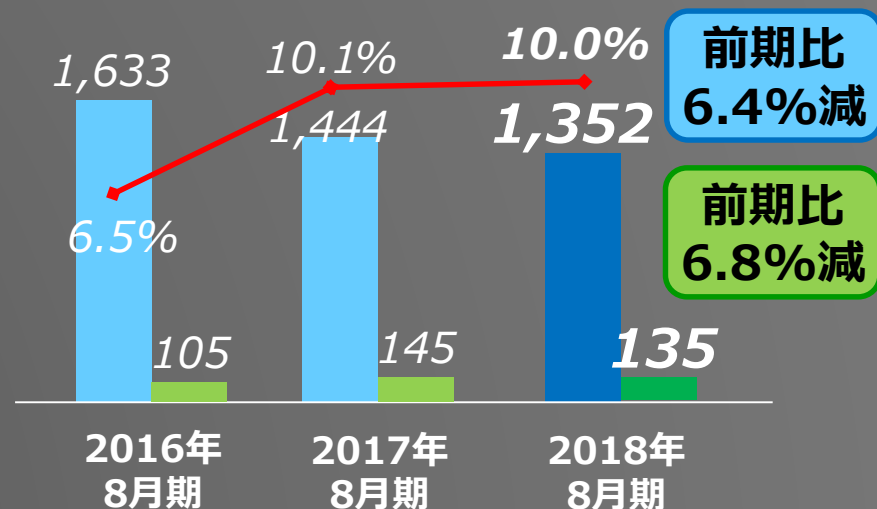
出前館事業

(百万円)



通信販売事業

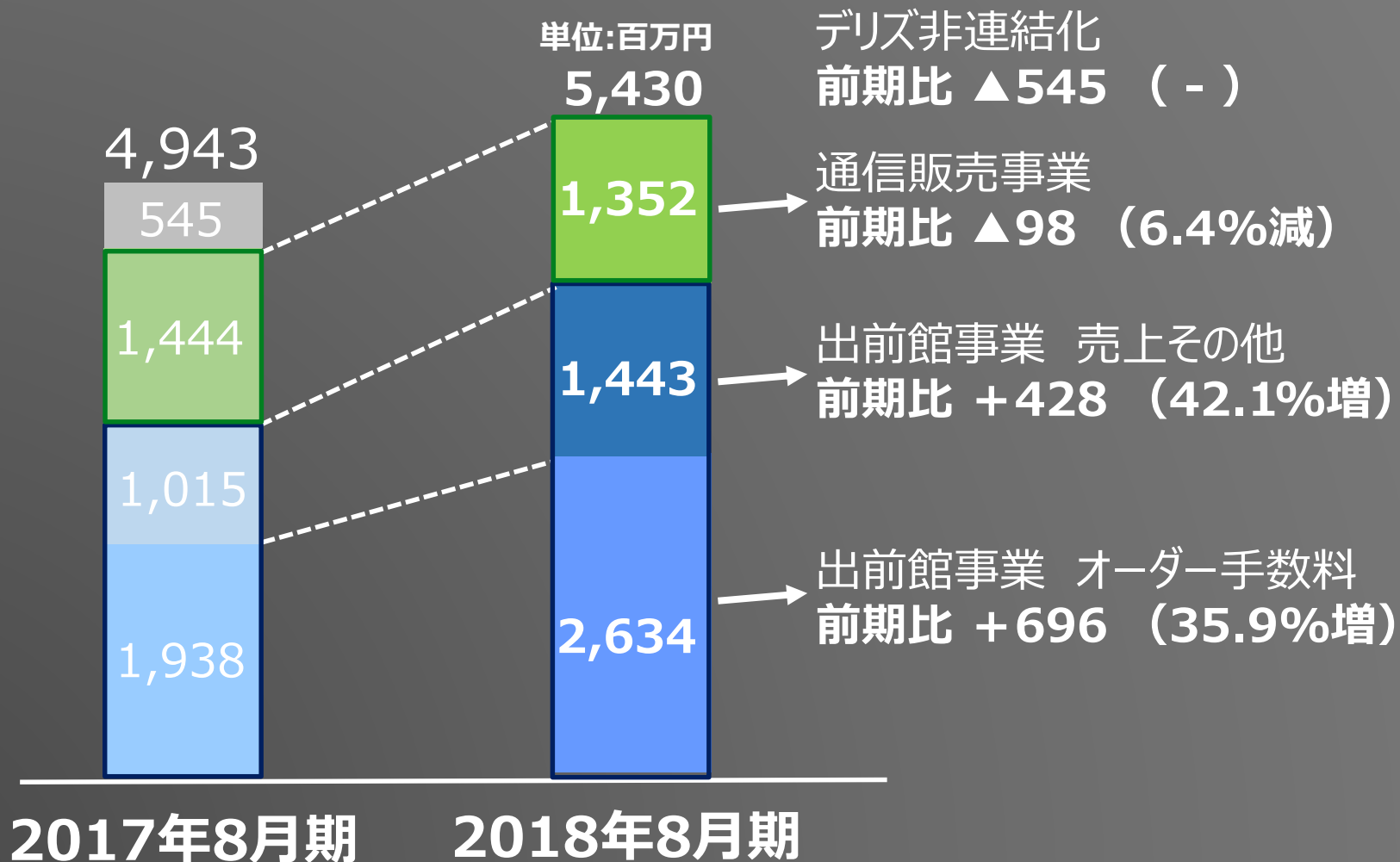
(百万円)



売上高 営業利益率
営業利益 デリス売上高

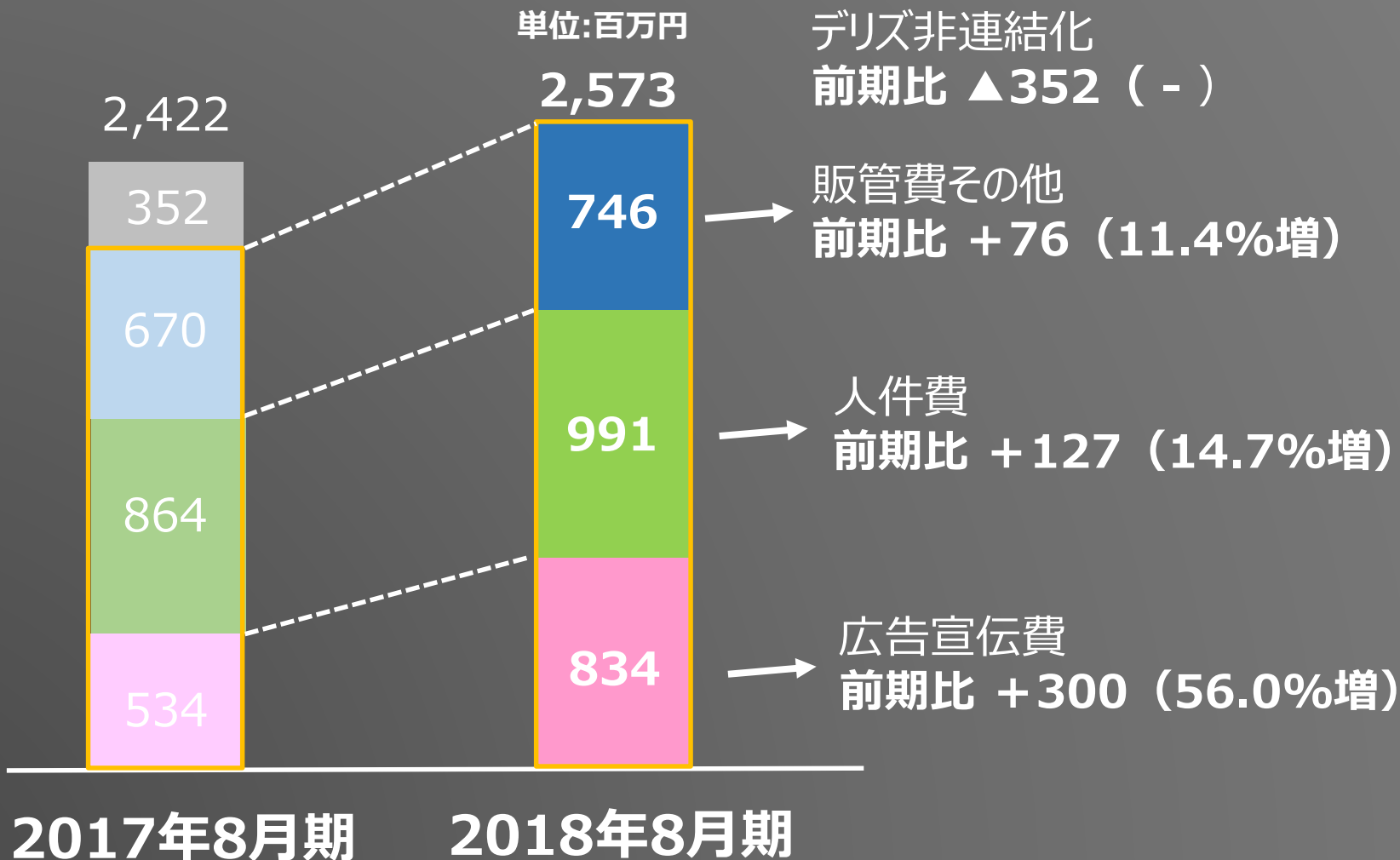
2018年8月期 セグメント別売上増減

デリズの非連結化による売上減少の影響があったものの、出前館事業はオーダー手数料を中心に増収



2018年8月期 販管費増減

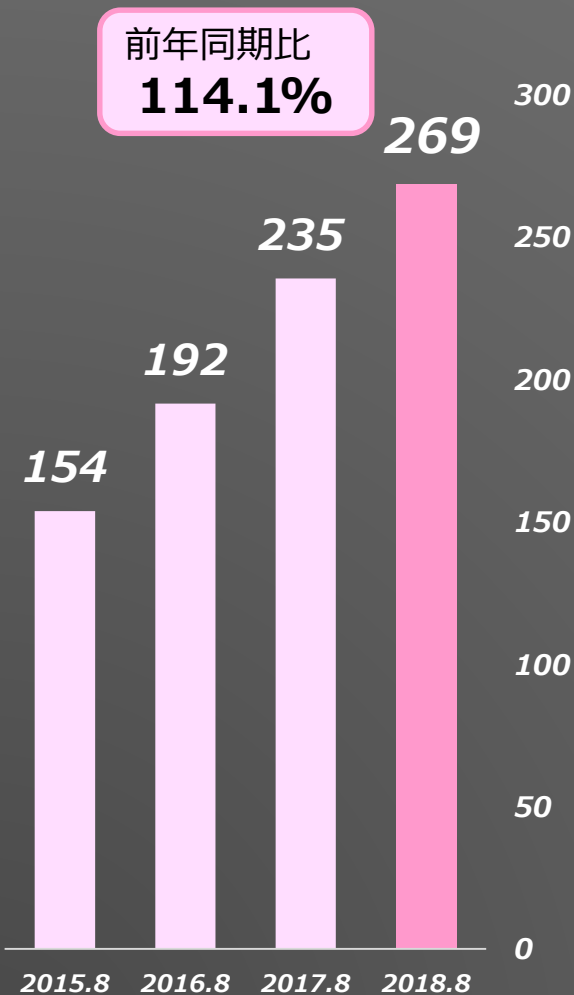
販管費においては、市場シェア獲得の為のマーケティング投資及び人員の拡充を実施



2018年8月期 主要K P I の状況

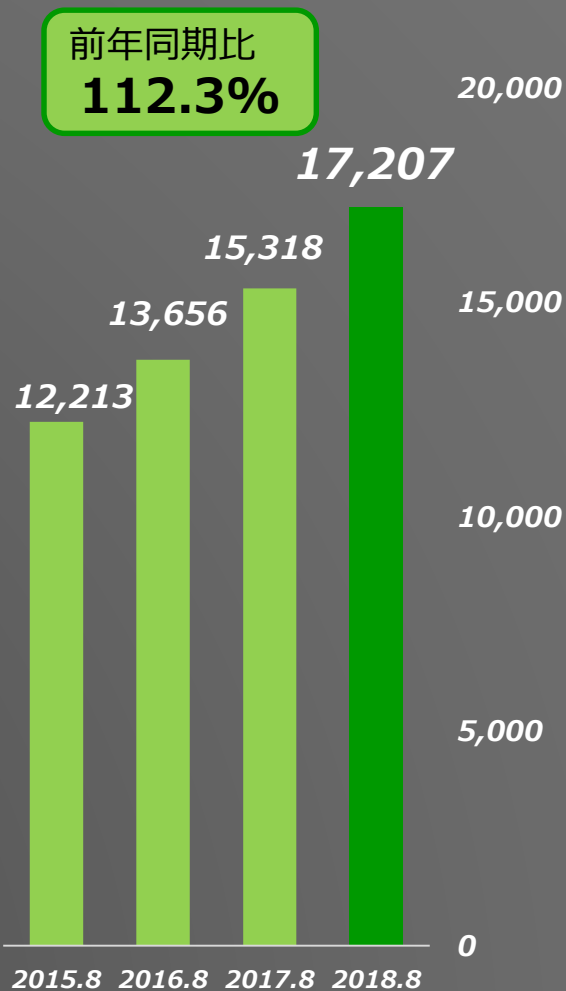
アクティブユーザー数の推移
(各期8月末時点)

単位：万人



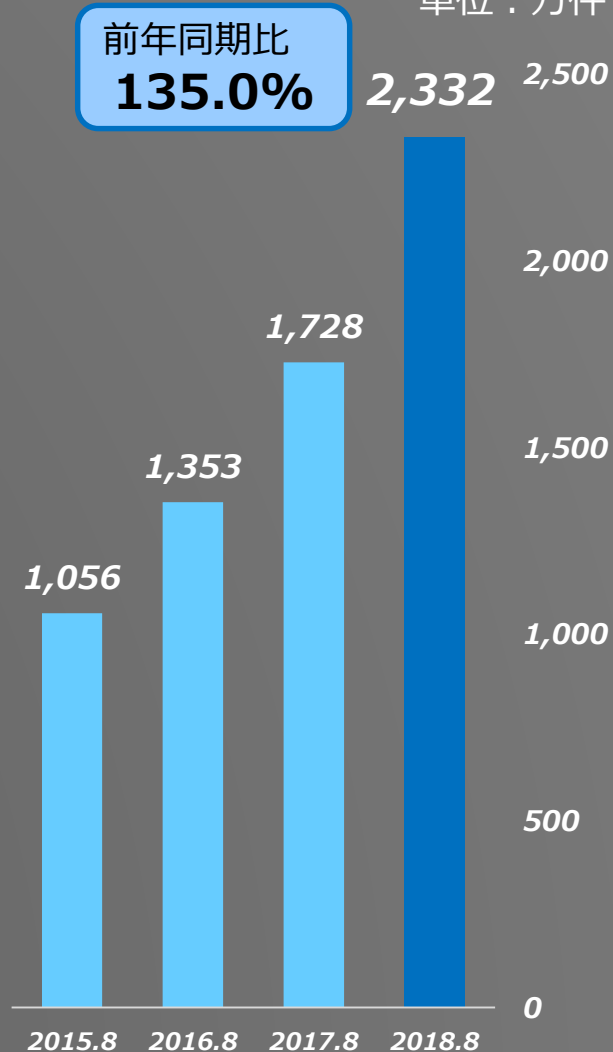
加盟店舗数の推移
(各期8月末時点)

単位：店舗



年間オーダー数の推移
(各期9月～8月の合計)

単位：万件



2018年8月期 主要戦略① 「露出アップ」

露出アップ

毎日頑張るお母さんのライフ・ワーク・バランスの実現の為の
手段として、出前の活用を訴求

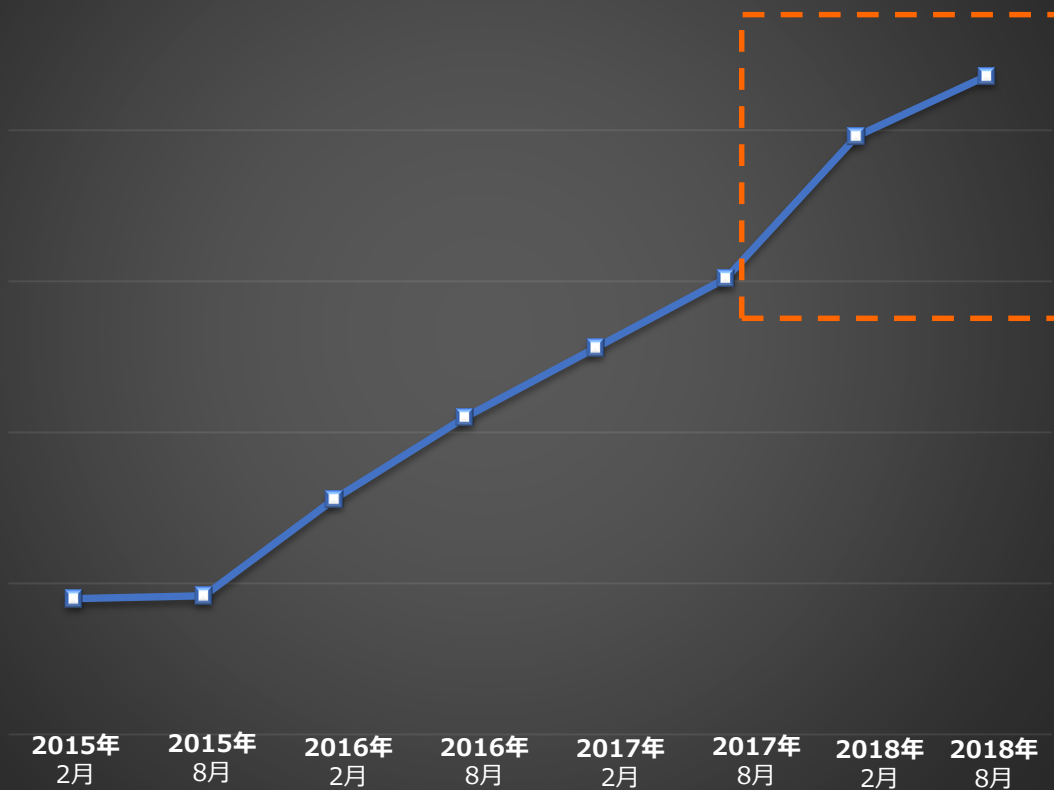
- 12月～1月の需要期での
スポットでのCM投下及び
下期はタイムでのCM放映



- 半額セールに合わせ、電車内
での中吊り広告を実施



出前館のブランド認知度



ロイヤリティプログラム

ロイヤリティプログラムの導入によるリピート回数の高い会員比率の増加

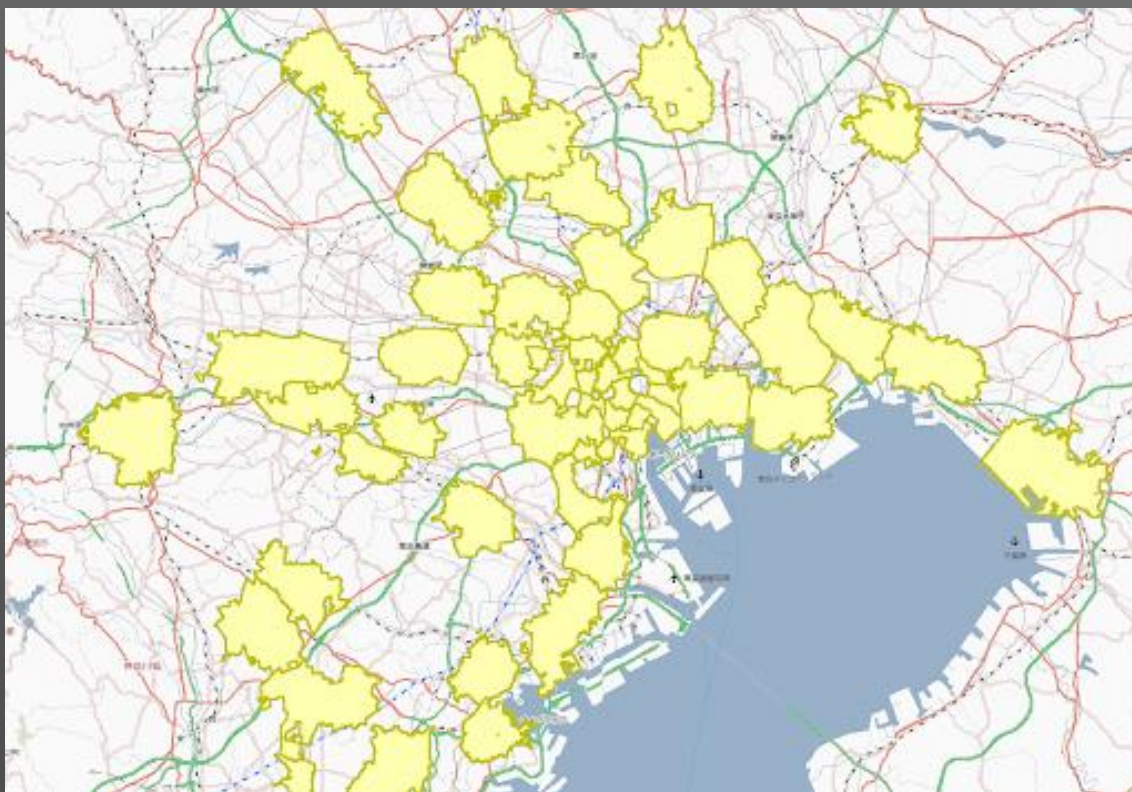
※ ゲストユーザーを除く、アクティブ会員の構成比

会員ランク	年間注文回数	2017年 8月末時点	2018年 8月末時点
 ゴッド	60回～	2.5%	2.9% ↑
 ゴールド	30～59回	5.1%	5.7% ↑
 シルバー	10～29回	16.2%	17.9% ↑
 ブロンズ	3～9回	29.7%	31.4% ↑
 レギュラー	1～2回	46.5%	42.1% ↓

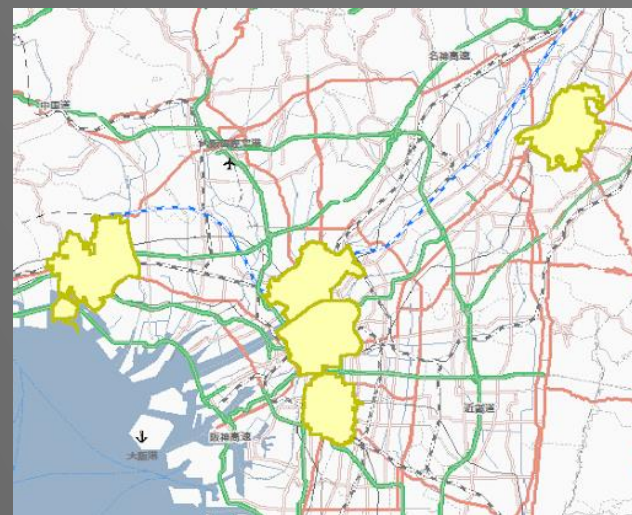
シェアリングデリバリー®

前期末の10拠点をから60拠点至まで拡大。
関東、関西、東海、福岡エリアを中心に展開。

関東地方（一都三県）

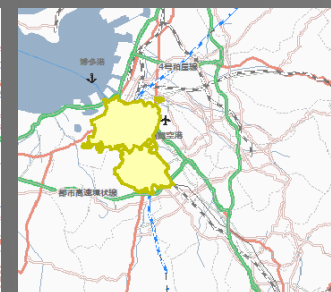
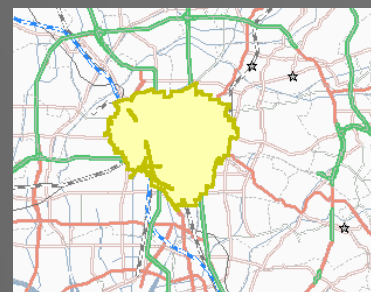


関西地方



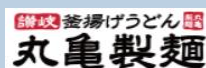
名古屋

福岡



シェアリングデリバリー®

シェアリングデリバリー®の拡大に伴ない、新たな人気チェーンや地元の人気店舗が続々加盟。



今期方針

内的要因

本格開始した「シェアリングデリバリー®」の
ビジネスモデルに確信が持てた。

外的要因

UberEats が実施エリア拡大。
その他グローバル競合の参入可能性。

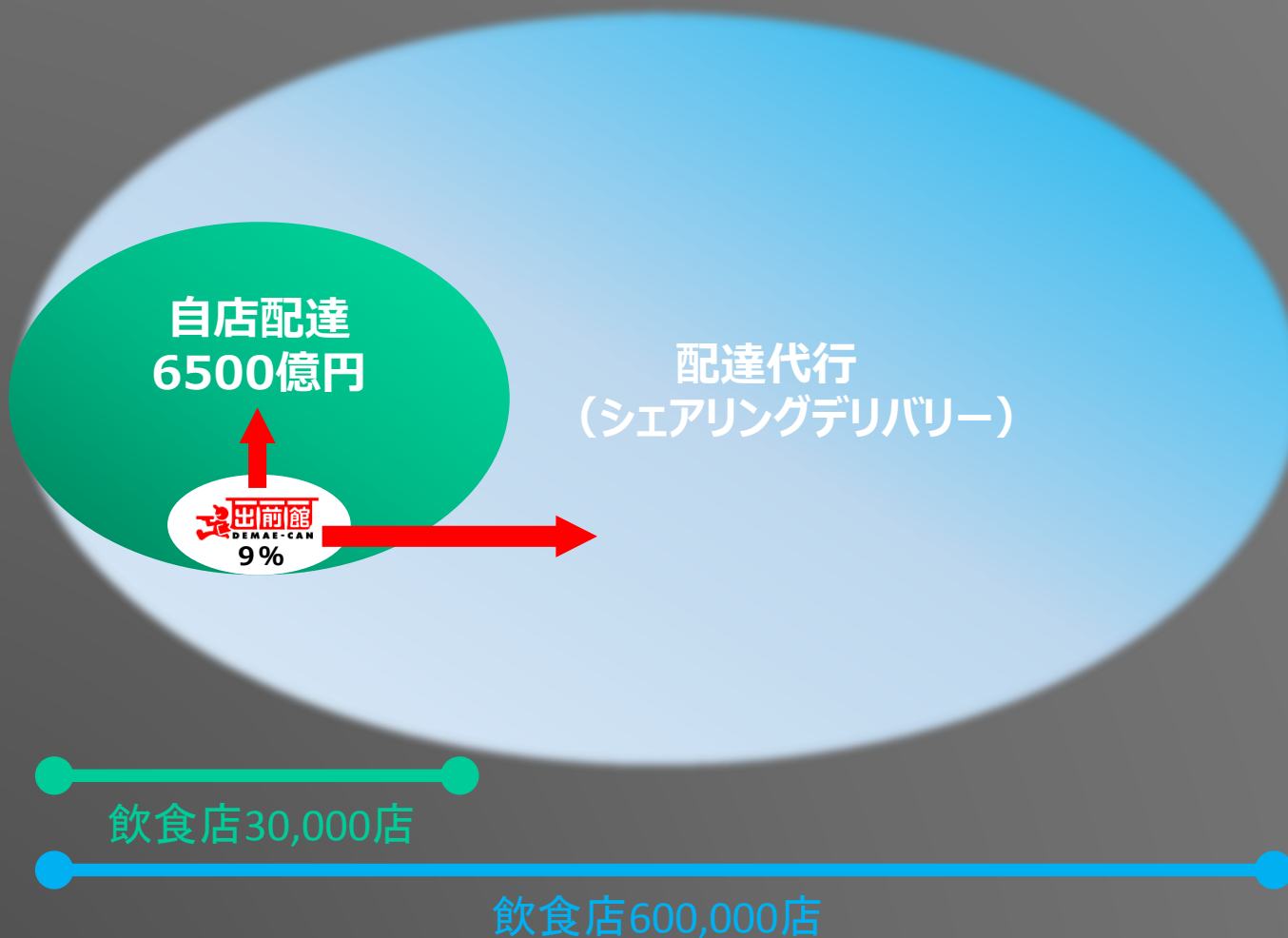
環境要因

- ・フードデリバリーの市場自体の拡大
- ・人材不足による飲食店効率化のニーズの高まり



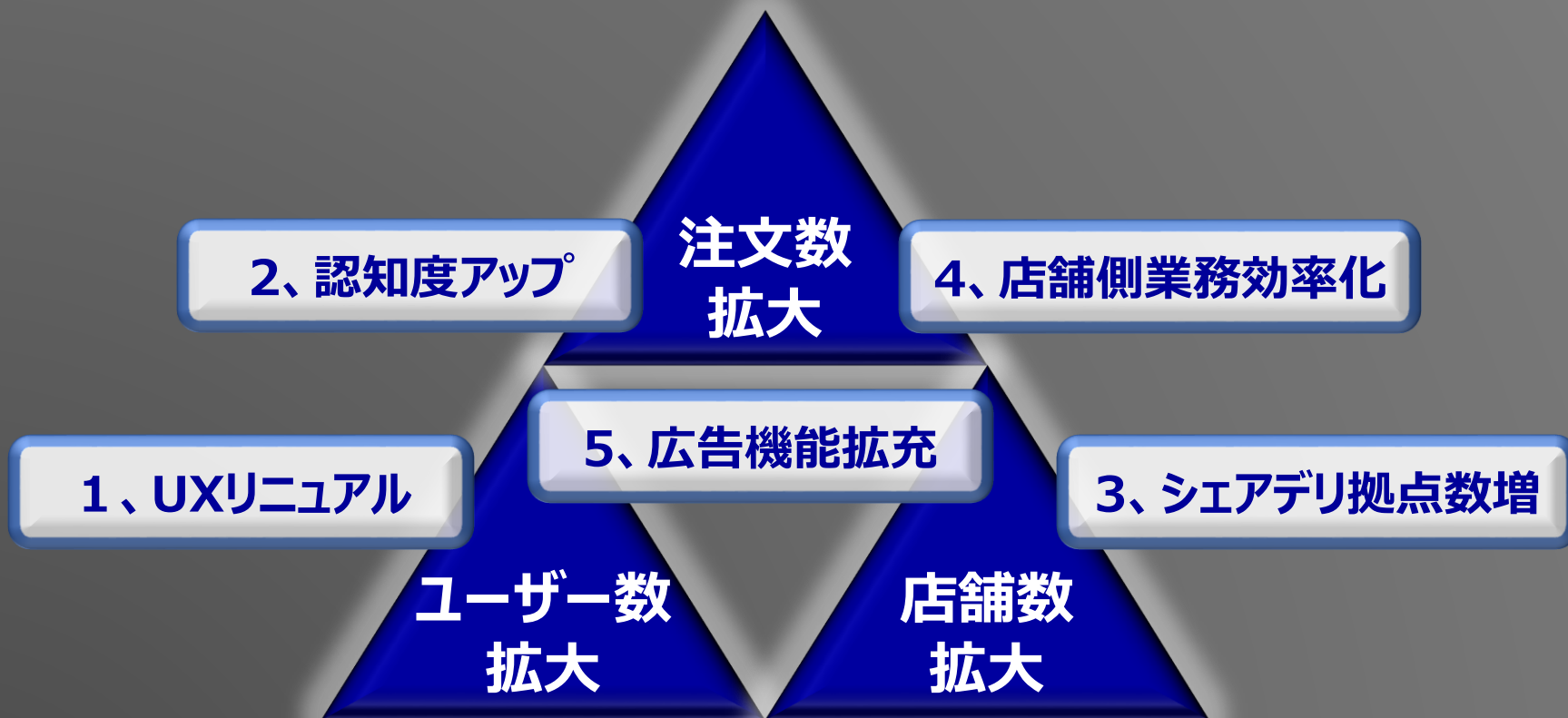
**短期的な利益にとらわれず
早期に面を押さえて、圧倒的な基盤を創る時**

ターゲットとする市場



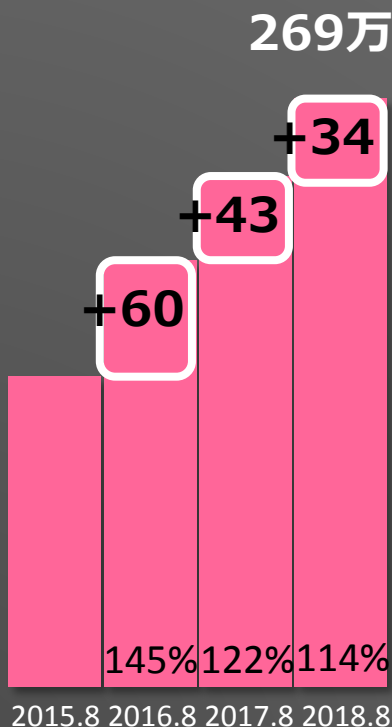
- 1、これまでどおり、既存市場のオンライン化を進め、シェア拡大。
- 2、新たに、外食市場に対してシェアリングデリバリーで、市場創造。

今期の重点戦略

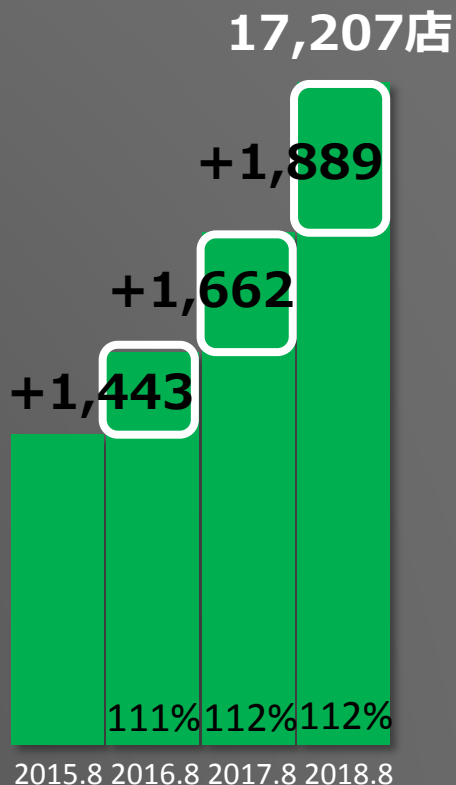


現状の課題

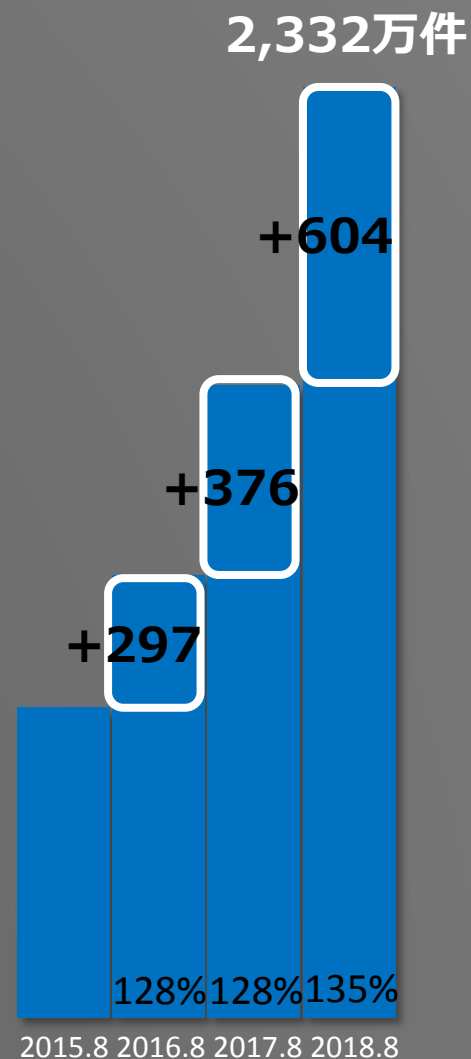
前期の「ロイヤリティプログラム」等の施策で
1アクティブユーザーあたりのオーダー数は増えたものの
アクティブユーザー自体の獲得が不十分。



AU数



店舗数



オーダー数

グローバル類似企業との比較



GRUBHUB

人口：3.2億人に対し、
AU数：1,558万人

5%



JUST EAT

人口：0.6億人に対し、
AU数：1,130万人

18%



出前館

人口：1.2億人に対し、
AU数： 269万人

2%

日本では、まだまだサービスの普及&認知が進んでおらず、
アクティブユーザー獲得の余地は大きい。

中期経営計画経営目標

KPI	2018年8月期 実績	2019年8月期 計画	2020年8月期 計画	2021年8月期 計画
オーダー数	2,332万件	3,382万件 (前期比145%)	4,803万件 (前期比142%)	6,724万件 (前期比140%)
加盟店舗数	17,207店	21,125店 (前期比123%)	24,903店 (前期比118%)	28,293店 (前期比114%)
アクティブユーザー数	269万人	441万人 (前期比164%)	618万人 (前期比140%)	865万人 (前期比140%)

(単位：百万円)	2018年8月期 実績	2019年8月期 計画	2020年8月期 計画	2021年8月期 計画
連結売上	5,430	7,681	12,900	18,800
連結営業利益	837	100	1,700	5,000
連結営業利益率	15.4%	1.3%	13.2%	26.6%

2019年8月期 主要KPI目標及び連結業績予想

【2019年8月期 主要KPI目標】

	2018年8月期 実績	2019年8月期 目標	前期との差異	前期比
オーダー数	2,332万件	3,382万件	1,050万件	145.0%
加盟店舗数	17,207店	21,125店	3,918店	122.8%
アクティブユーザー数	269万人	441万人	172万人	164.2%

【2019年8月期 連結業績予想】

単位：百万円	2018年8月期 実績	2019年8月期 予想	前期との差異	前期比	2019年8月期 対売上高比率
売上高	5,430	7,681	2,251	141.4%	100.0%
営業利益	837	100	▲737	11.9%	1.3%
経常利益	849	117	▲732	13.8%	1.5%
親会社株主に帰属 する当期純利益	558	79	▲479	14.1%	1.0%



ありがとうございました。
本日のランチor夕食は、ぜひ出前館をご利用ください。

本プレゼン資料における将来予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により大幅に異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

なお、記載された金額は百万円未満は切り捨てになっています。